

# カーボンニュートラルセミナー

## ～埼玉県よろず支援拠点の カーボンニュートラル支援事例紹介～

2022年10月20日

埼玉県よろず支援拠点

コーディネーター

村野 幸哉

1. 埼玉県の省エネ・温暖化対策
2. 埼玉県よろず支援拠点 令和4年度支援事例
  - ①事例紹介1（省エネ関連）  
C社のコンプレッサー・変圧器更新
  - ②事例紹介2（再エネ関連）  
中小畜産事業所の環境対策プラントの開発
3. よろず支援拠点のご案内

## 埼玉県カーボンニュートラルHP： <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/saicn.html#kuni>



- 環境・エコ
- ▶ 環境政策全般（計画・白書等）
  - ▶ 化学物質
  - ▶ 放射線対策
  - ▶ 大気環境
  - ▶ 公害
  - ▶ 自然環境
  - ▶ 土砂の排出・たい積
  - ▶ エネルギー政策・温暖化対策
  - ▶ 埼玉カーボンニュートラルポータルサイト
  - ▶ 水環境
  - ▶ 土壌・地下水・地盤沈下
  - ▶ 生活環境保全条例（特定化学物質適正管理）様式集
  - ▶ 中小企業者向けカーボンニュートラル・省エネ支援制度の概要
  - ▶ 申請書・届出様式
  - ▶ 緑地の保全及び緑化の推進、自然公園内での行為に

### 埼玉カーボンニュートラルポータルサイト



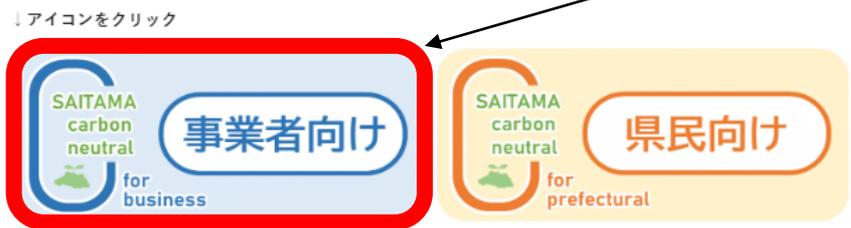
埼玉県では、脱炭素社会（カーボンニュートラル）の実現を目指して、取組を進めています。事業者、県民向けの支援策や制度をまとめましたのでご活用ください。

[県：事業者向け](#)

[県：県民向け](#)

[国等の支援策・制度の情報](#)

埼玉県の制度・支援策



carbon neutral | 国等の支援策・制度情報

国の制度・支援策

## 埼玉県の事業者向け制度・支援策

### 事業者向け

中小企業者向け カーボンニュートラル ・省エネ支援制度	県民あんしん 共同太陽光発電事業 補助制度	地球温暖化対策 計画制度	目標設定型 排出量取引制度	埼玉県 エネルギー脱炭素化 設備整備費補助金
身近なみどり 民間施設緑化事業	設備投資促進資金	埼玉県 森林CO <sub>2</sub> 吸収量 認証制度	埼玉県 環境SDGs取組宣言 企業制度	企業・団体の 参加による 森林づくり
環境保全に関する 共同研究等の支援	先端産業に関する 総合相談	埼玉県次世代 ものづくり技術活用 製品開発費補助金	彩の国埼玉環境大賞	県自動車地球温暖化 対策計画を提出する 事業者向け制度融資

## (1) 埼玉県省エネ・温暖化対策補助金

### ① CO<sub>2</sub>排出削減設備導入事業

項目	内容		
募集時期	令和4年4月15日(金)～6月10日(金) ※緊急対策枠 令和4年8月22日～(8月26日で受付終了)		
事業期間	交付決定～令和5年2月10日(緊急対策枠は3月10日)まで(発注、工事、業者への支払い)		
対象者	埼玉県内で1年以上事業活動を営んでいる民間事業者		
対象事業	高効率省エネ設備への更新(高効率空調、高効率コンプレッサー・ヒートポンプ化・インバーター制御の導入・高効率熱源の導入など)、ボイラーの燃料転換・更新、太陽光発電設備の導入(全量売電を除く)など		
事業所規模	中小規模事業所		
	脱炭素化枠	通常枠	緊急対策枠
補助率	1/3以内	1/4以内	2/3以内
補助上限額	500万円	300万円	500万円
申請条件	年間CO <sub>2</sub> 削減量 10トン以上	年間CO <sub>2</sub> 削減量 3トン以上	既存設備は10年使用している設備(更新の場合)
	①埼玉県環境SDGs取組宣言 ②脱炭素化に向けたCO <sub>2</sub> 削減計画書 ③取組結果の公表		原油価格や物価高騰による県経済活動等への影響を最小限にとどめるための緊急対策枠

## (1) 埼玉県省エネ・温暖化補助金 ② スマート省エネ技術導入事業

項目	内容
募集時期	令和4年4月15日(金)～6月10日(金) 令和4年6月20日(月)～9月9日(金) ※二次募集
事業期間	交付決定～令和5年2月10日まで(発注、工事、業者への支払い)
対象者	埼玉県内で1年以上事業活動を営んでいる民間事業者
対象事業	県が定める要件を満たすEMSやIoT等を活用したスマート省エネ技術の導入事業 (例)計測器、通信設備、ソフトウェア、サーバー、サポート費、など
事業所規模	中小規模事業所
補助率	1/3以内
補助上限額	1000万円
申請条件	補助対象経費(30万円以上の事業が条件) ●設備費:計測計量機器費、機械監視装置制御機器費、通信装置、ソフトウェア など ●工事費:労務費、設計費、材料費、消耗品費・雑材料費、直接仮設費、試験調整費、立会検査費、機器搬入費 など ●対象外経費:諸経費(内訳の記載されていない経費)、撤去費(処分費)、移設費、工事費以外の経費(一般管理費に分類されるもの等) など

## (1) 埼玉県省エネ・温暖化補助金

### ③ 暑さ対策設備等導入事業

項目	内容
募集時期	令和4年4月15日(金)～6月10日(金)
事業期間	交付決定～令和5年2月10日まで(発注、工事、業者への支払い)
対象者	埼玉県内で1年以上事業活動を営んでいる民間事業者
対象事業	屋根、外壁への断熱・遮熱対策(遮熱塗装、遮熱シートの貼り付け等) 窓ガラスへの断熱・遮熱対策(Low-Eガラス、遮熱フィルムの貼り付け等)

事業所規模	中小規模事業所
補助率	1/3以内
補助上限額	300万円
申請条件	<p>補助対象経費(30万円以上の事業が条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●設備費: 設備代、材料費、必要不可欠な付属装置 等</li> <li>●工事費: 労務費、設計費、消耗品・雑材料費、直接仮設費、試験調整費、立会検査費、足場代費 など</li> <li>●対象外経費: 諸経費(内訳の記載されていない経費)、撤去費(処分費)、工事費以外の経費(一般管理費に分類されるもの等) などは対象外</li> </ul>

## (2) 支援窓口

支援窓口	連絡先	支援内容 (関連URL)
関東経済産業局	資源エネルギー環境部 <b>カーボンニュートラル推進課</b> さいたま市中央区新都心1-1 ☎048-600-0355	カーボンニュートラル産業の創出や 企業等の脱炭素化の支援 中小企業向けの経済産業省の支援策 の普及 <a href="https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/ene_koho/ondanka/kanto_cn.html">https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/ene_koho/ondanka/kanto_cn.html</a>
環境省	関東地方環境事務所 さいたま市中央区新都心1-1 ☎048-600-0815	省エネ・再エネ補助金 <a href="https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/enetoku/2022/">https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/enetoku/2022/</a>
埼玉県環境部	温暖化対策課 さいたま市浦和区高砂3-15-1 ☎048-830-3021	埼玉県省エネ補助金 <a href="https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusho-shien.html">https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusho-shien.html</a>
埼玉県中小企業診断協会	省エネ研究会CN経営支援チーム ☎048-762-3350	中小企業のCN経営に関する総合相談 窓口 <a href="https://saismecca.com/owner.html#cn">https://saismecca.com/owner.html#cn</a>
埼玉県よろず支援拠点	さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル10階 ☎048-645-3286	埼玉県内中小企業のためよろず経営相談 <a href="https://saitama-yorozu.jp/">https://saitama-yorozu.jp/</a>

## (3) 無料省エネ診断

補助対象事業所：

年間のエネルギー使用量(原油換算値)が概ね15 k L以上300 k L未満の事業所

※年間のエネルギー使用量(原油換算値)については、原油換算チェックシートにてご確認ください。[原油換算チェックシート\(エクセル:16KB\)](#)



省エネの専門知識・経験を有する省エネナビゲーター(省エネ診断員)を事業所に派遣し、運用改善や設備導入の提案をすることにより、事業者の省エネ・省CO2を支援します



埼玉県相談窓口：埼玉県環境部 温暖化対策課 計画制度・排出量取引担当

[URL:https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusyo-sindan.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusyo-sindan.html)

TEL：048-830-3021

メール：a3030-19@pref.saitama.lg.jp

出典：埼玉県HP(環境部温暖化対策課)資料

## (3) 無料省エネ診断

本シートに自社の核エネルギーの使用量を入力することで、原油換算の年間エネルギー使用量を求めます。

原油換算チェックシート

	種類	使用量		単位当たり 発熱量	原油換算使用量	
		数値	単位	単位	kL	
エネルギー 起源 CO <sub>2</sub>	燃料 及び 燃熱	揮発油（ガソリン）		kL	34.6 GJ/kL	
		灯油		kL	36.7 GJ/kL	
		軽油		kL	37.7 GJ/kL	
		A重油		kL	39.1 GJ/kL	
		液化石油ガス（LPG）		t	50.8 GJ/t	
		液化天然ガス（LNG）		t	54.6 GJ/t	
		都市ガス		千Nm <sup>3</sup>	45 GJ/千Nm <sup>3</sup>	
		小計				
	電気		千kWh	9.76 GJ/千kWh		
合計						

診断を希望する事業所のエネルギー使用量、  
過去1年分の数値を入力ください。  
(単位にご注意ください)  
(車両の燃料は対象外です)

出典：埼玉県HP(環境部温暖化対策課) 資料

## (3) 無料省エネ診断

省エネ診断では、県が委託する省エネ診断の専門家が、事業所を訪問し、省エネ余地を診断し、省エネ対策を提案します。

診断メニュー	ナビ診断 (受付中)	専門診断 (受付終了)
エネルギー計測	なし	あり
診断日数	1日	1~2週間程度
対象	中小規模事業所	大規模事業所 <sup>※1</sup> ・中小規模事業所
診断員	省エネナビゲーター (エネルギー管理士等)	省エネ診断事業者
診断方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご担当者様へのヒアリング</li> <li>事業所内の目視調査 (ウォークスルー)</li> <li>設備関係資料の調査</li> </ul> ★ <a href="#">報告書サンプル</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご担当者様へのヒアリング</li> <li>事業所内の目視調査 (ウォークスルー)</li> <li>設備関係資料の調査</li> <li>設備の電気使用量等を一定期間<sup>※2</sup>計測</li> </ul> ※2 計測期間は1週間程度
こんな方に オススメ!	<ul style="list-style-type: none"> <li>短期間での診断を希望</li> <li>特に身近な省エネ対策を知りたい</li> <li>事務所で診断を希望</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より効果的に設備稼働状況の無駄 (削減余地) を知りたい</li> <li>工場内の生産設備についての診断を希望</li> <li>設備稼働による電気使用量の推移を知りたい</li> <li>事業所での年間の電気・燃料代が約3千万円以上かかる (多量にエネルギーを使用している事業者)</li> </ul>
《目安》受診希望事業所の 年間エネルギー使用量	原油換算値で15kL~300kL	原油換算値で300kL以上

出典：埼玉県HP(環境部温暖化対策課) 資料

### ①省エネルギー支援事例（埼玉県省エネ補助金関連）

企業名（所在地） 職種	省エネ診断	R4年度 省エネ補助金合否 更新対象機器	年間CO2排出 削減量予測	年間省エネ効果 予測
A社（上尾市） 切削加工業	○	採択 コンプレッサー更新	46.6 t -CO2/年	2,100千円
B社（さいたま市） 菓子製造業	○	採択 冷蔵庫・除湿器	4.5 t -CO2/年	220千円
C社（入間郡三芳町） 金型製造業	○	採択 コンプレッサー・ 変圧器更新	41.7 ton-CO2/年	1,730千円
D社（所沢市） 金属スクラップ業	○	採択 空調設備更新	70.6 ton-Co2 /年	3,570千円

### ②再生エネルギー支援事例

企業名（所在地） 職種	企業からの相談内容	よろず支援拠点の支援内容
E社（川越市） ビール醸造・販売	ビール工場の廃水からバイオメタンガスを抽出してガスエンジンで発電するところまでは技術が確立されているが、汚泥に含まれているリンを回収して肥料として有効活用できないか。	埼玉大学大学院理工学研究科環境制御システムコースのM准教授との産学連携をアレンジ中。
F社（所沢市） 純性ラード製造・販売・廃食油リサイクル	廃棄されている胡麻を回収し、ごま油として搾油する事業を実現したい。	事業費の一部を事業再構築補助金で賄うべく事業計画書の作成を支援。採択され事業に着手。
G社（久喜市） プラスチック製品製造業	金型工場の屋根に自家消費用の太陽光発電設備を設置し、電気使用量（CO <sub>2</sub> の排出量）を削減したい。	R3年度埼玉県民間事業者CO <sub>2</sub> 排出削減設備等導入補助金の申請支援を行い、事業実施中。 CO <sub>2</sub> 削減量：622t-CO <sub>2</sub> /年達成
株式会社産業科学研究開発センター（嵐山町） 中小畜産事業所の環境対策プラントの開発	養鶏場の環境問題、特に発生する悪臭の問題解決は喫緊課題と教えられ、環境問題の解決策の検討を行うことになった。	脱臭プラントの開発で相談があり販売戦略、ものづくり補助金の申請支援を行い採択。更に、展示会出展準備・販促ツール制作を支援し、現在はアンモニア水の濃縮・販売の検討を支援中

## 2. 事例紹介

### 事例紹介 1 (省エネ関連) C社のコンプレッサー・変圧器更新の概要

(令和4年9月現在)

## 事業概要：

### 1. C社の事業内容：

自動車・オートバイ・汎用エンジンの金型設計・製作 鋳造金型・ダイカスト金型・シェルモールド金型・鍛造金型の設計製作 グラファイト電極製作／試作用木型製作／レーザー造形(RP) 3Dモデル・NCデータ作成

### 2. 現状の課題：

本社工場のコンプレッサー（37kW2台で交互運転、1台は新型のインバーター制御だが、1台は旧型の絞り込み制御）は夜間・休日も運転しているため、工場の使用電力量の31%を占めている。特に夜間・休日の負荷が少なくなっても運転しているため、年間では旧型機は、新型機の約2.4倍の電力量を消費しておりムダが多くなっている。

### 3. 省エネ提案：

旧型コンプレッサーをインバーター制御付き最新型コンプレッサーに更新、併せて1990年型キュービクル（300kVA、100kVA、50kVA各1台）を最新型に更新することを提案

### 4. 更新後の成果：

年間CO2排出削減量：41.7 t

## コンプレッサーのインバータ化

現状：吸い込み絞り弁式コンプレッサー。夜間・休日も運転。工場の使用電力量の31%を占める。夜間・休日の負荷が少ない状態でも運転し非効率

対策：インバータ制御付きコンプレッサーに更新

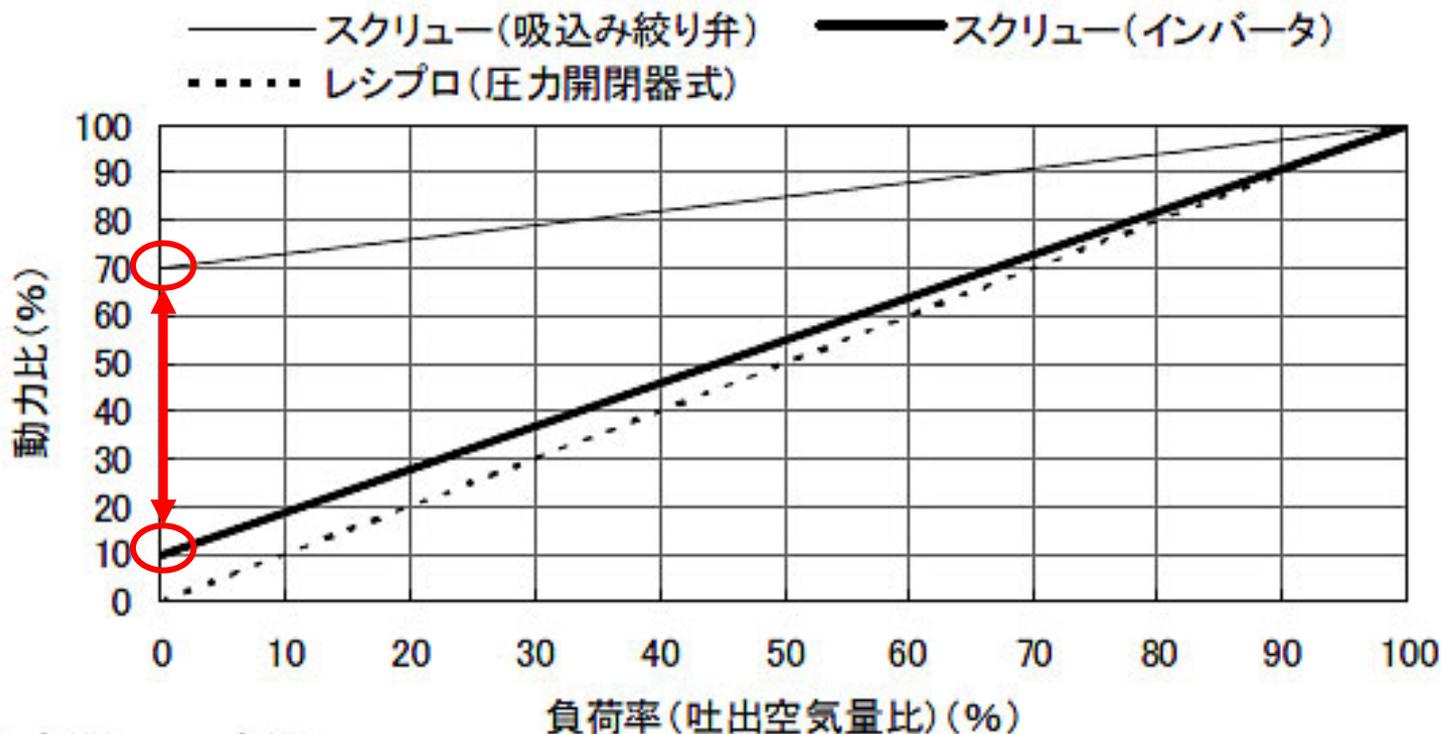


インバータ

省エネ効果：59% CO<sub>2</sub>削減量 33.2t-CO<sub>2</sub>/年

## コンプレッサーのインバータ化

インバータなしのスクリー式の負荷調整は吸込み弁を絞って行われるが、吸入弁でのロスのため全閉に近い状態でも定格動力の65%前後を消費している。このため軽負荷の場合、動力の無駄が発生し、同容量のインバータ制御コンプレッサーに更新することで大きな省エネ効果が期待できる



(出所) 環境省温室効果ガス削減等指針  
<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/gel/ghg-guideline/industry/measures/view/84.html>

## キュービクルの更新と変圧器の高効率化

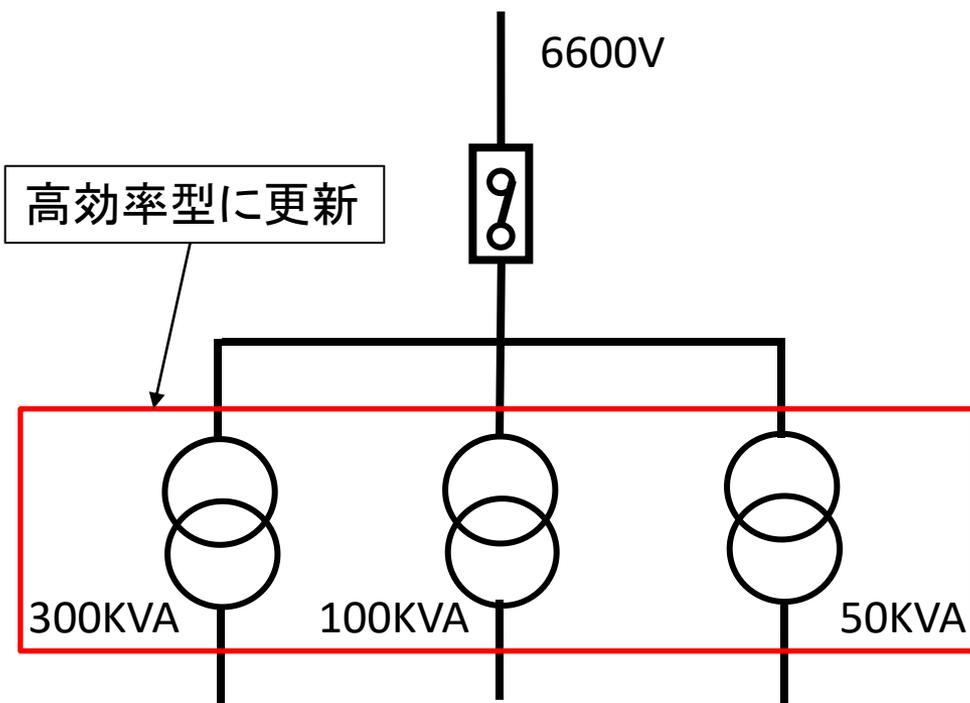


キュービクルを最新型・省エネ型に変更

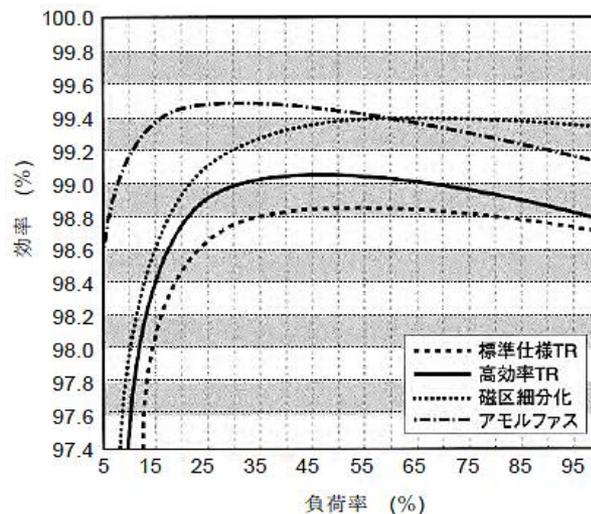
- ①1990年製キュービクルを最新型に更新
- ②高効率変圧器採用（省エネ効果 65% CO<sub>2</sub>排出削減量8.5t-CO<sub>2</sub>/年）

## キュービクルの更新と変圧器の高効率化

変圧器は一般的に常に運転（通電）状態にあることが多く、その損失低減は重要である。主として鉄心材料の開発を主体に、従来品と比較し大幅に低損失化（特に無負荷損低減）を図った超高効率な変圧器が出現している。



三相500KVA標準仕様変圧器特性比較



三相300KVA標準仕様変圧器年間損失電力量

変圧器種別	無負荷損 (W)	負荷損 (W)	損失電力量 (kWh)
標準仕様変圧器	970	4,250	21,900
高効率変圧器	800	2,580	15,144
磁区細分化珪素鋼板	510	2,060	10,964
アモルファス鉄心	245	2,660	10,535

(出所) 環境省温室効果ガス削減等指針

<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/gel/ghg-guideline/industry/measures/view/76.html>

# 事例紹介 2（再エネ関連） 中小畜産事業所の 環境対策プラントの開発

（令和 4 年9月現在）

## 事業概要：

### 1. 開発者：株式会社産業科学研究開発センター

法人代表者名：代表取締役 高倉 満

本社所在地：東京都文京区本郷2-25-5

### 2. 事業内容：

確率的予測モデルに基づき、近年は特に大規模情報分析に向けられるA I (人工知能)に代表されるシステムのアルゴリズム開発を本来業務としてきた。主な開発対象は、長期的な気候変動予測、エネルギー需要予測、特に流通市場に於ける需要変動予測等

### 3. 養鶏場脱臭プラント開発のきっかけ：

日本養鶏農業協同組合連合会(以下「日鶏連」)理事の紹介により日鶏連を訪問し、その中で電力問題より環境問題、特に発生する悪臭の問題解決は喫緊課題と教えられ、環境問題の解決策の検討を行うことになった。

### 4. 実証プラント設置場所と事業所名：

埼玉県比企郡嵐山町 農事組合法人 セイメイファーム

## 畜産業が抱えている環境問題：

### ①苦情が減少しない

- ・苦情により移転や事業停止になるケースがある。

### ②畜産経営全体における苦情の半数が悪臭

- ・畜産事業所の苦情は悪臭関連が54%、**採卵鶏については66%が悪臭関連**であり、悪臭対策の必要性は高い。（図表1）

図表1 畜産事業所への苦情割合（1,480件）



（出処：H 31 年 3 月 農林水産省 生産局畜産部 畜産振興課 環境計画班）

### ③悪臭の発生源

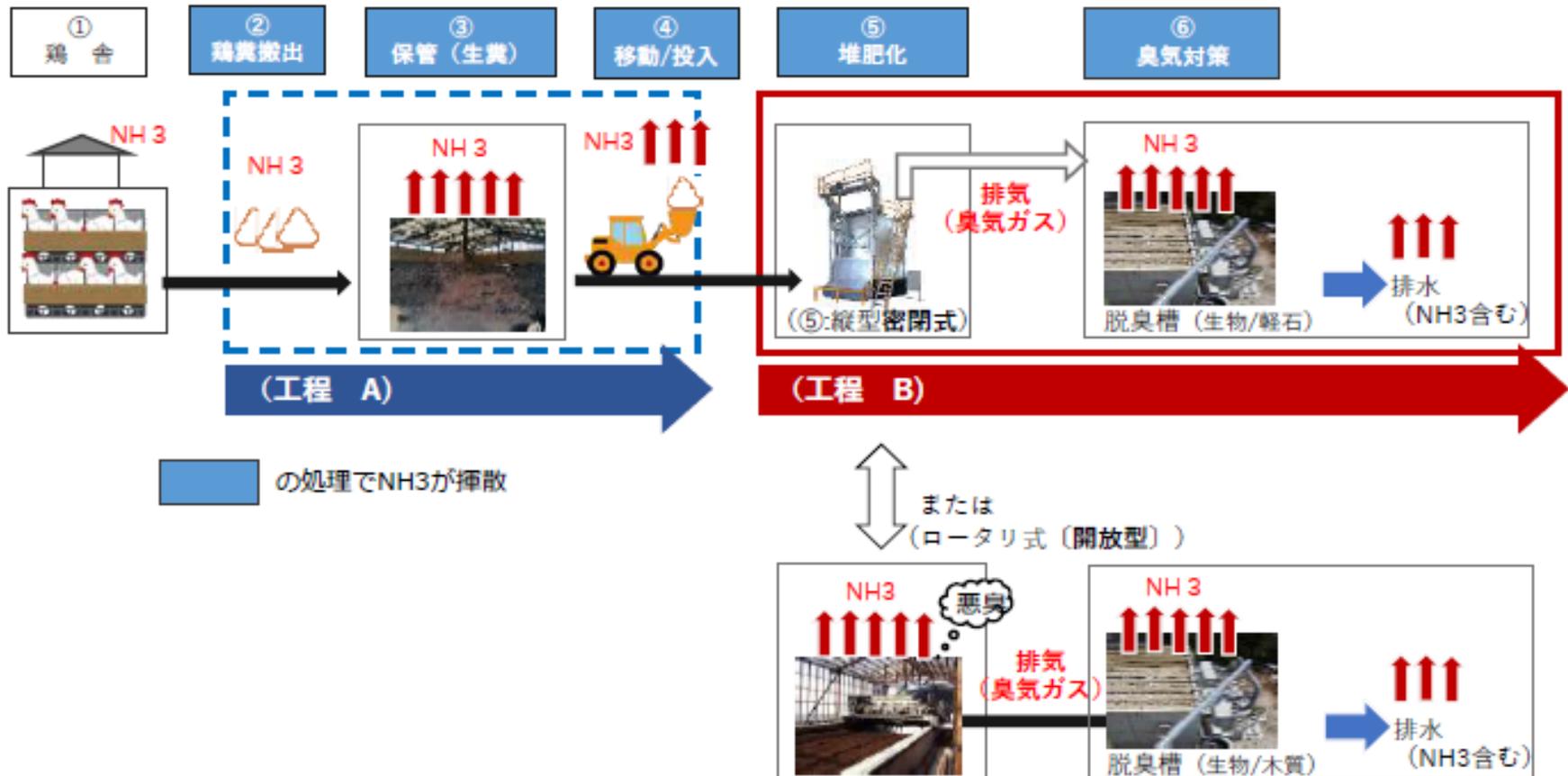
- ・多くの養鶏場や畜産業界では、図表2のとおり、糞を集め、固形分を堆肥化施設で微生物により急速発酵させ堆肥として生産している。この**堆肥化施設から悪臭物質を含む大量に排出するガスの臭気処理が課題**となっている。鶏糞は、他の畜糞よりもアンモニア分が数倍含まれており深刻である。



出典：(株)産業科学研究開発センター資料抜粋

## 脱臭プラントの構成(1/2)

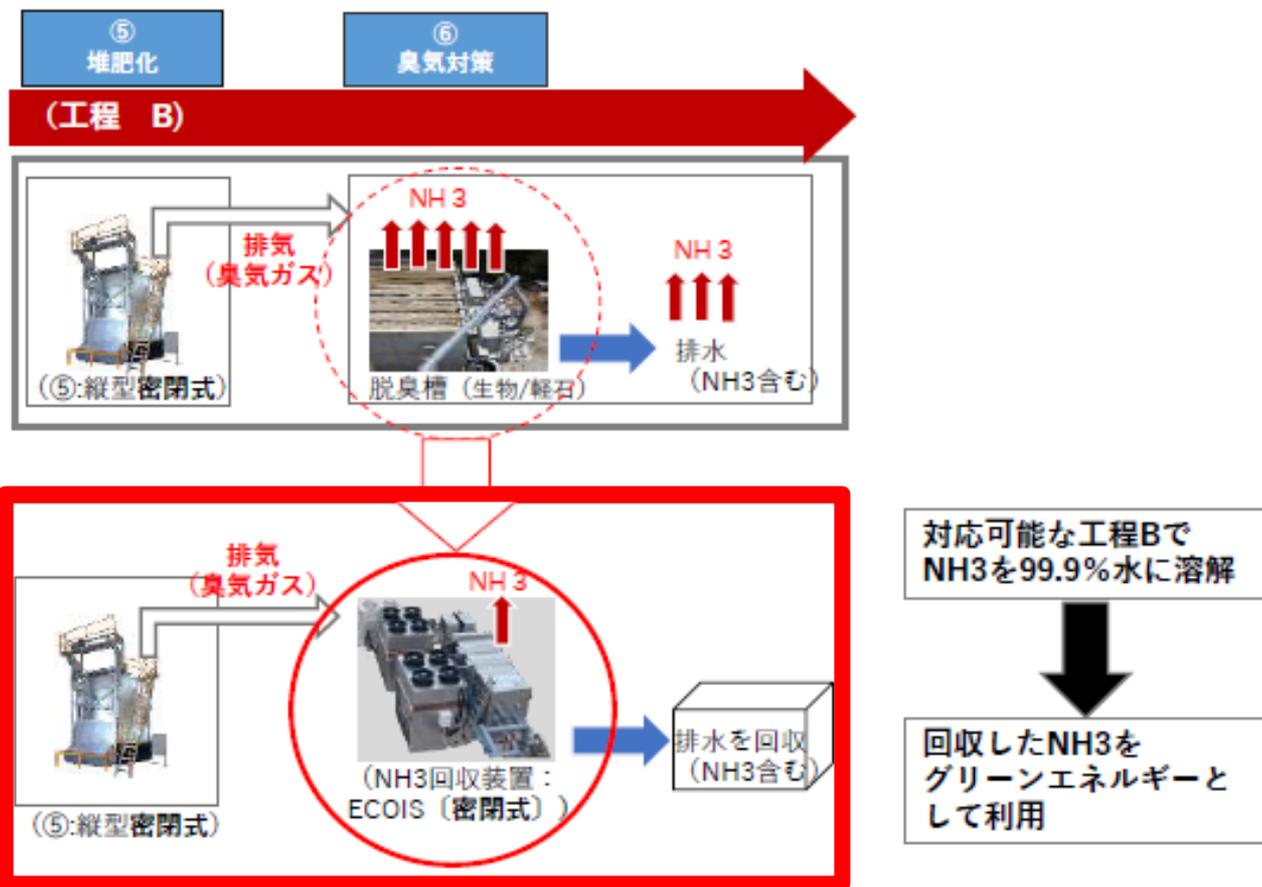
鶏糞処理中のNH<sub>3</sub>揮散  
(現状の堆肥化処理中におけるNH<sub>3</sub>の揮散工程)



出典：(株)産業科学研究開発センター資料抜粋

## 脱臭プラントの構成(2/2)

鶏糞処理工程 (B)の変更によるNH<sub>3</sub>揮散を防止、NH<sub>3</sub>回収

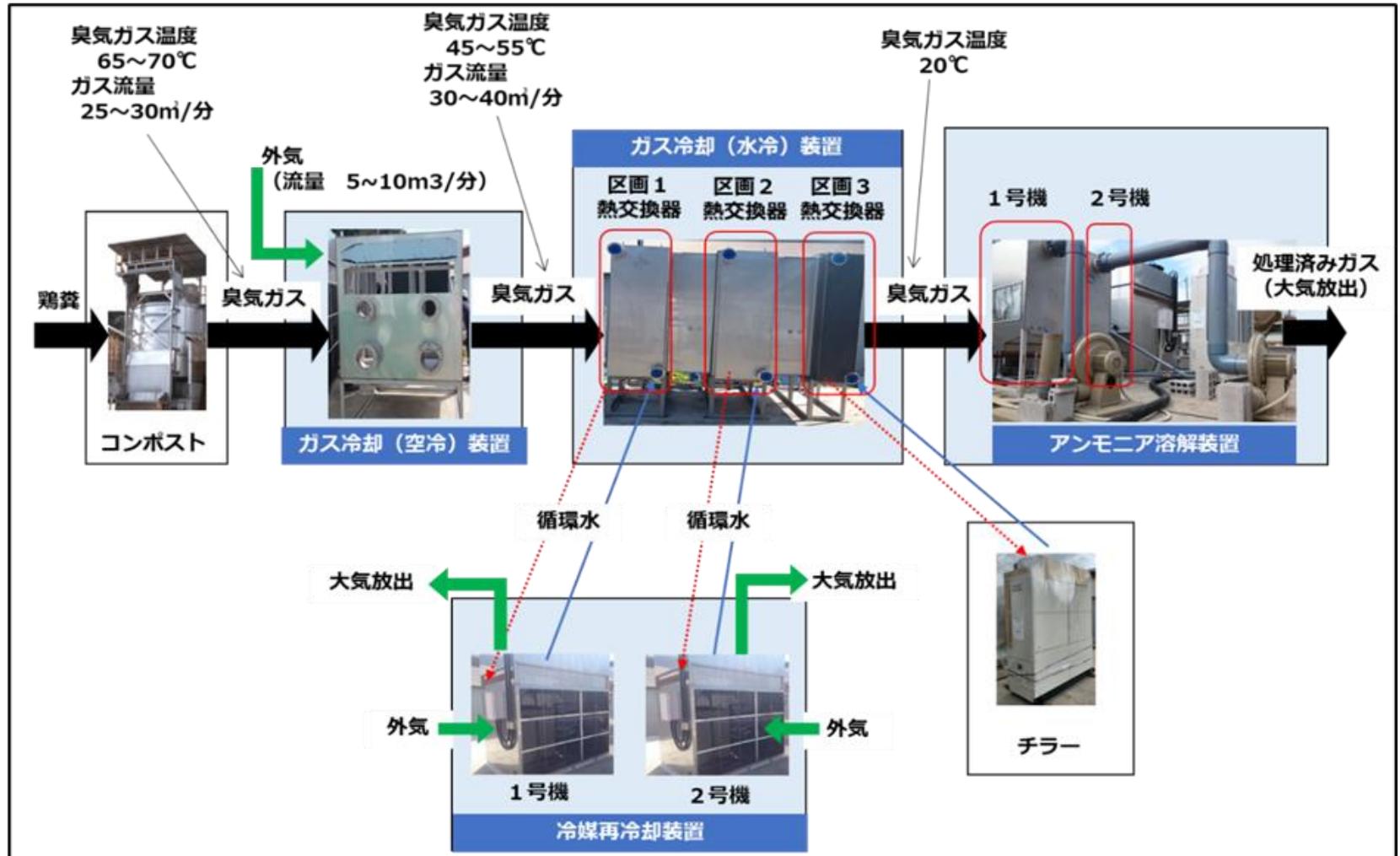


出典：(株)産業科学研究開発センター資料抜粋

## 埼玉県よろず支援拠点の支援内容

- |                  |  |
|------------------|--|
| 2019年9月～2020年12月 | 脱臭プラントの開発で相談があり、<br>販売戦略、ものづくり補助金の案内、申請支援、<br>第四次応募に無事採択 |
| 2020年7月～2021年3月  | ものづくり補助金の補助事業の実行段階で、クーラー、架台の設計・製作メーカーの調査支援               |
| 2020年11月～2021年2月 | 資金繰りの相談  |
| 2020年12月～2021年1月 | 販売代理店基本契約書のレビュー  |
| 2020年12月～2021年2月 | 排水処理装置の設計・試作品製作支援  |
| 2021年2月～2021年10月 | 展示会出展準備・販促ツール制作支援  |
| 2021年10月～        | アンモニア市場調査、排出権取引検討支援中                                     |
| 2022年4月～         | 太陽光発電検討支援中   |
| 2022年5月～         | アンモニア水の濃縮・販売の検討支援中                                       |

## 養鶏場の脱臭プラント (ECOIS)の完成

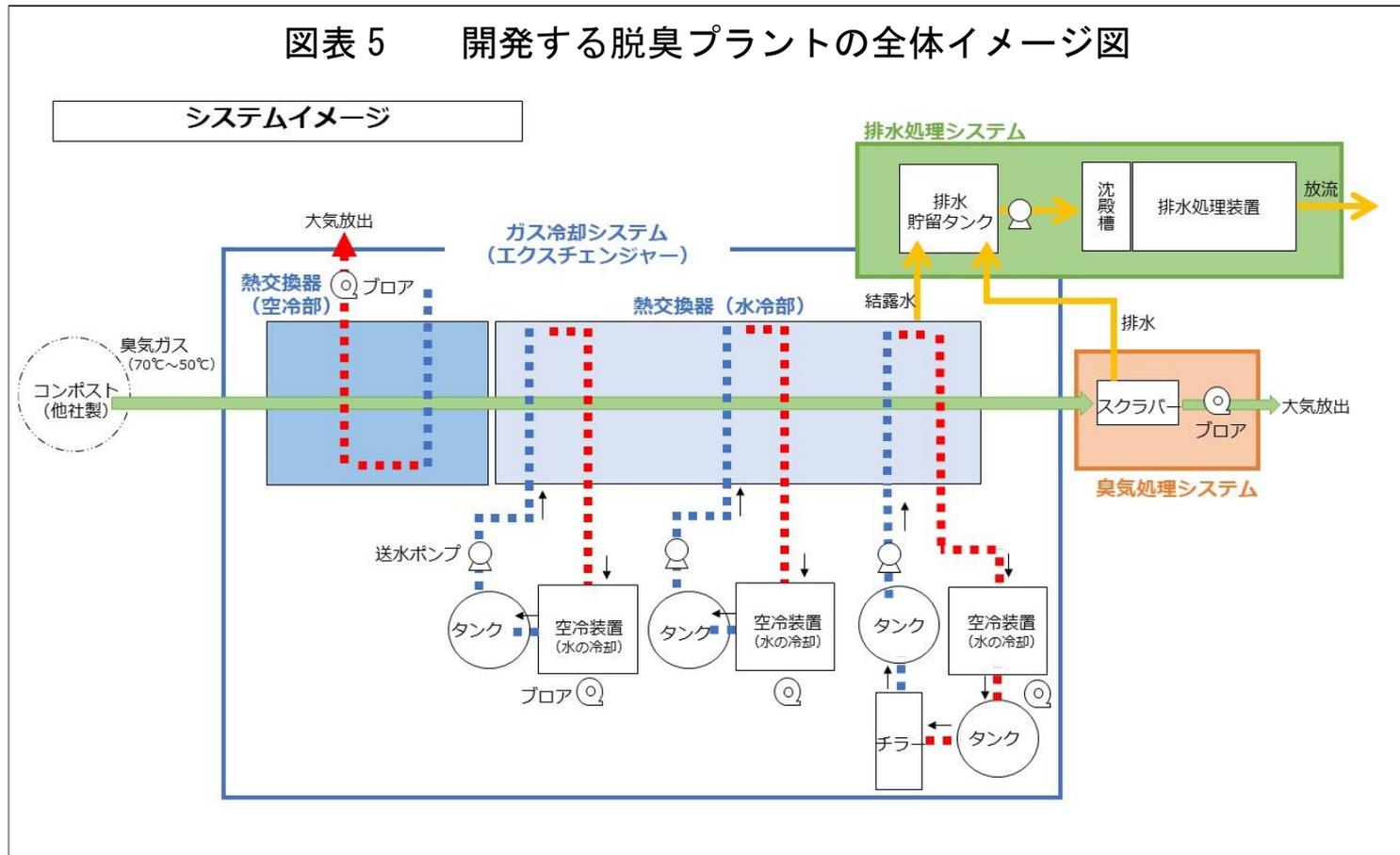


出典: (株)産業科学研究開発センター資料抜粋

## 養鶏場の脱臭プラント (ECOIS)の構成

### 自然の力を活かしながら多段階で冷却する

図表 5 開発する脱臭プラントの全体イメージ図

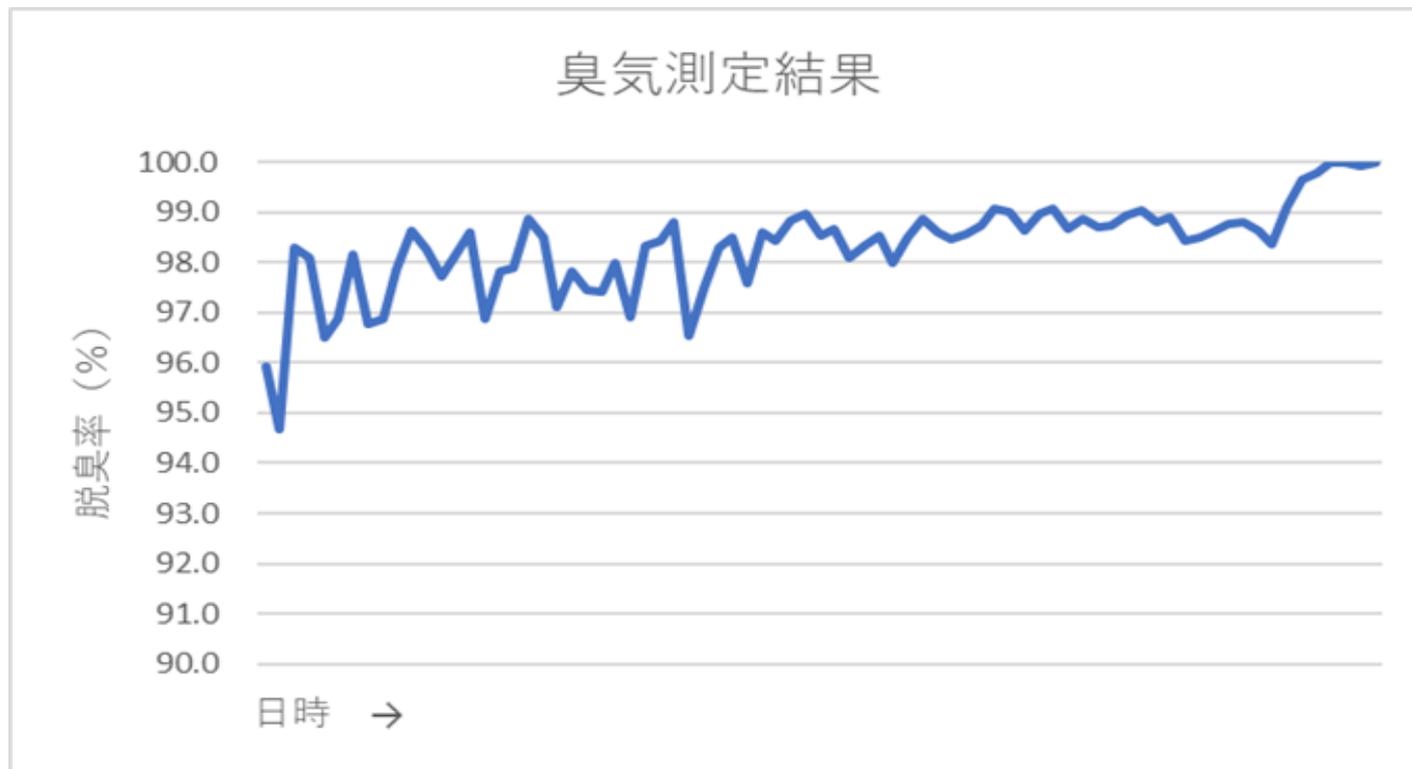


出典: (株)産業科学研究開発センター資料抜粋

## 脱臭プラント（ECOIS）の性能評価

**10000ppmの臭気を30ppm以下に大幅減少！**

排気ガス中アンモニア濃度脱臭率グラフ



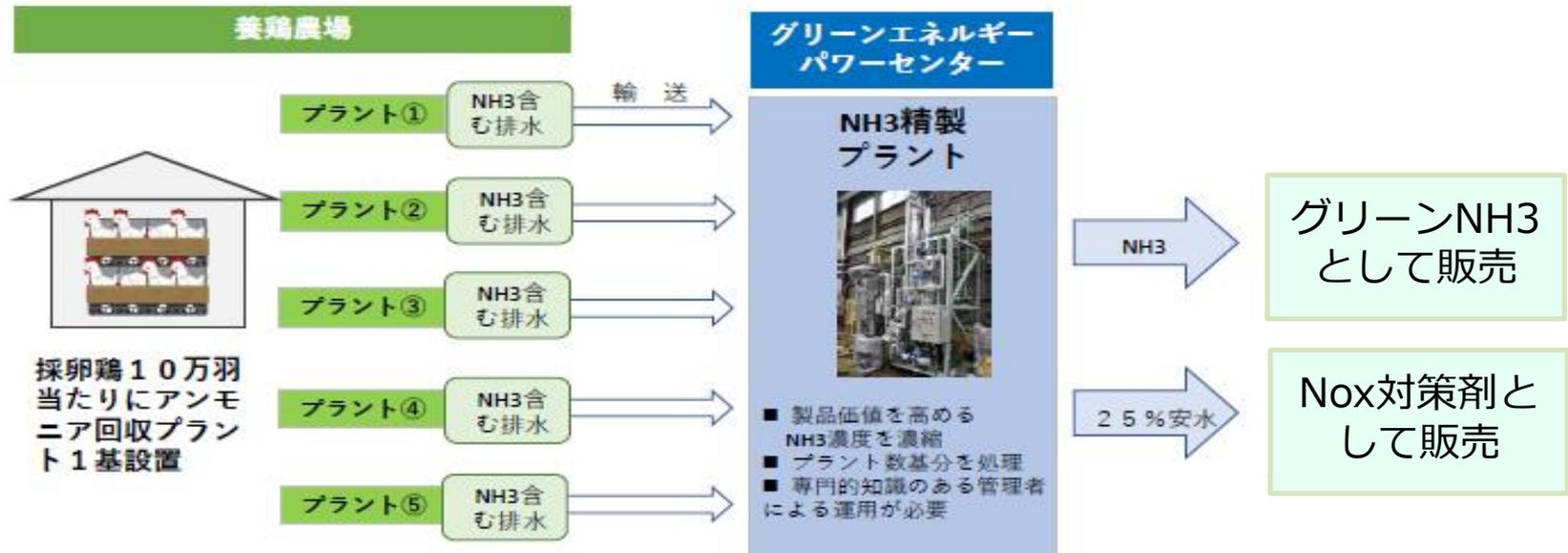
動画 : <https://youtube.com/watch?v=Te3webJn3I4&feature=share>

出典 : (株)産業科学研究開発センター資料抜粋

## 今後の課題：アンモニア排水をエネルギー源へ

従来のアンモニアは90%が肥料用。今後はカーボンニュートラル用としても期待！

### NH3含排水の利用方法案



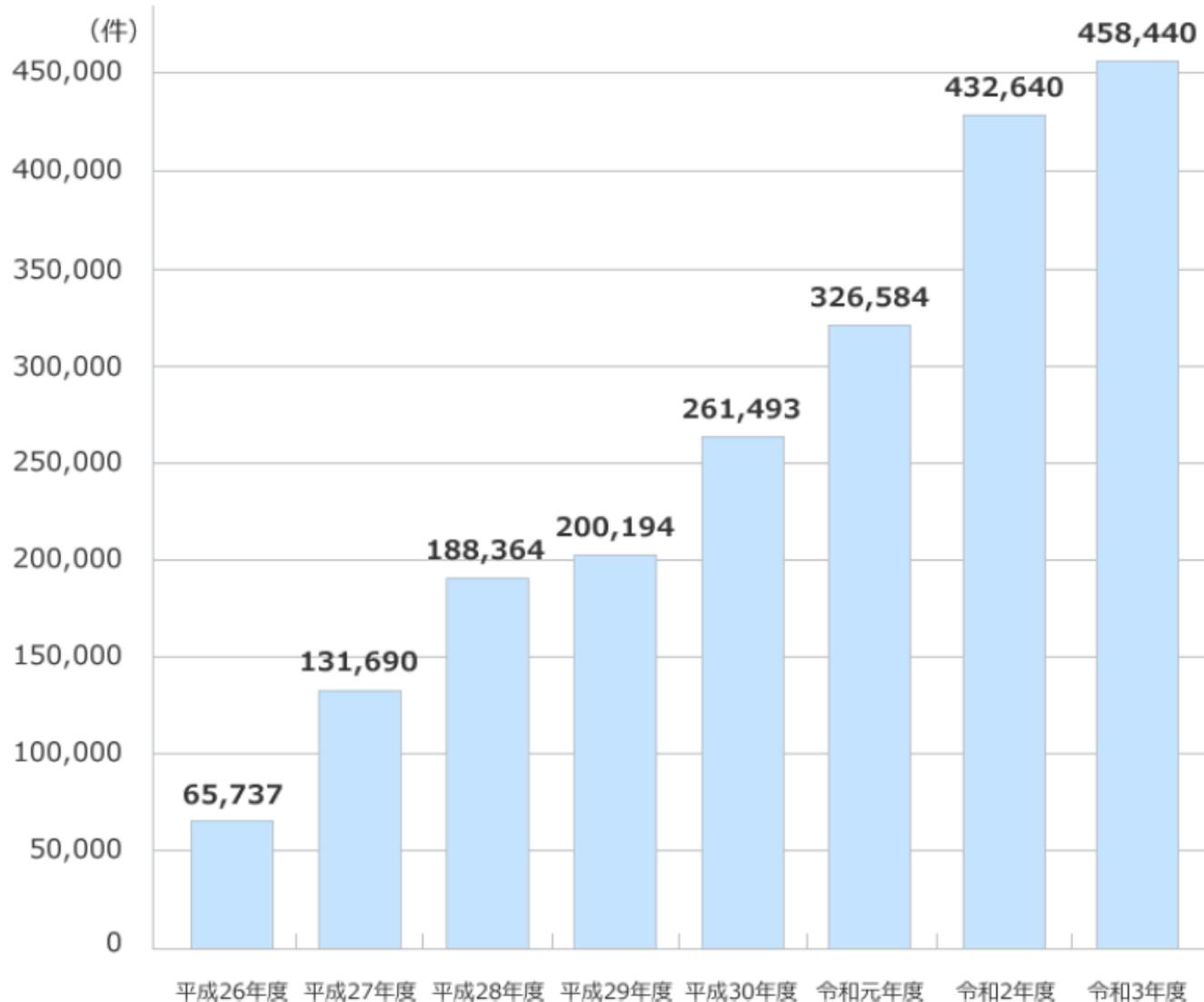
※アンモニア回収プラントは、「コンポスト」と「アンモニア回収装置 (ECOIS)」で構成。  
 ※アンモニア回収プラント 1基分で  
 455kg/日の25%安水が製造可能。(130kg\_NH3/日)  
 (排水量 1.4 t/日、NH3濃度 1%の場合)

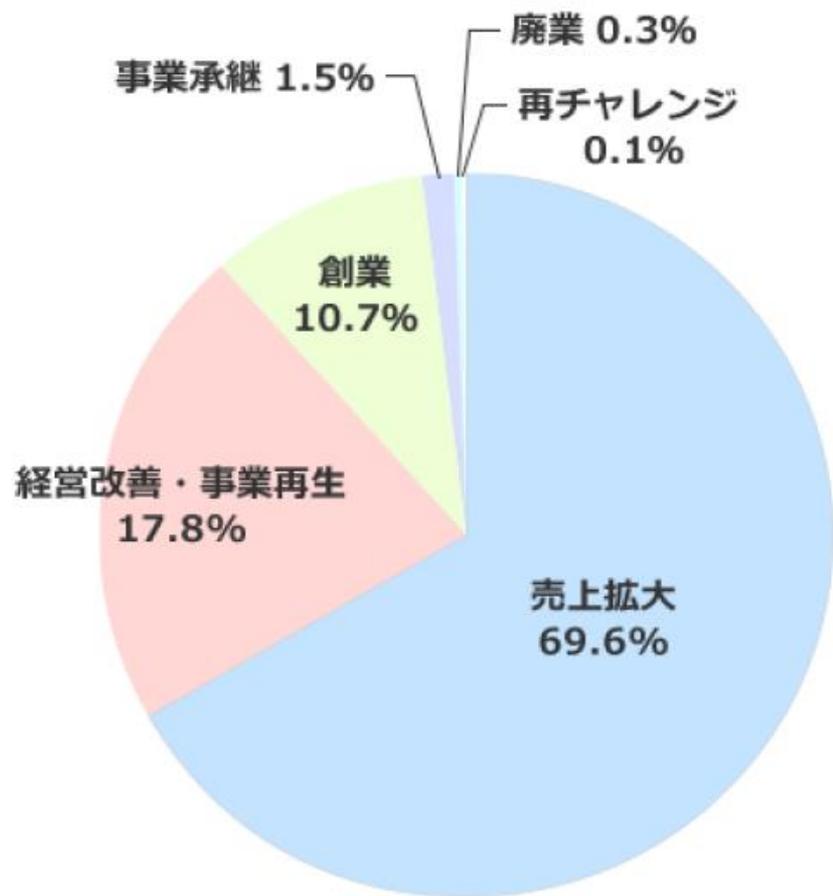
出典：(株)産業科学研究開発センター資料抜粋

# よろず支援拠点のご紹介

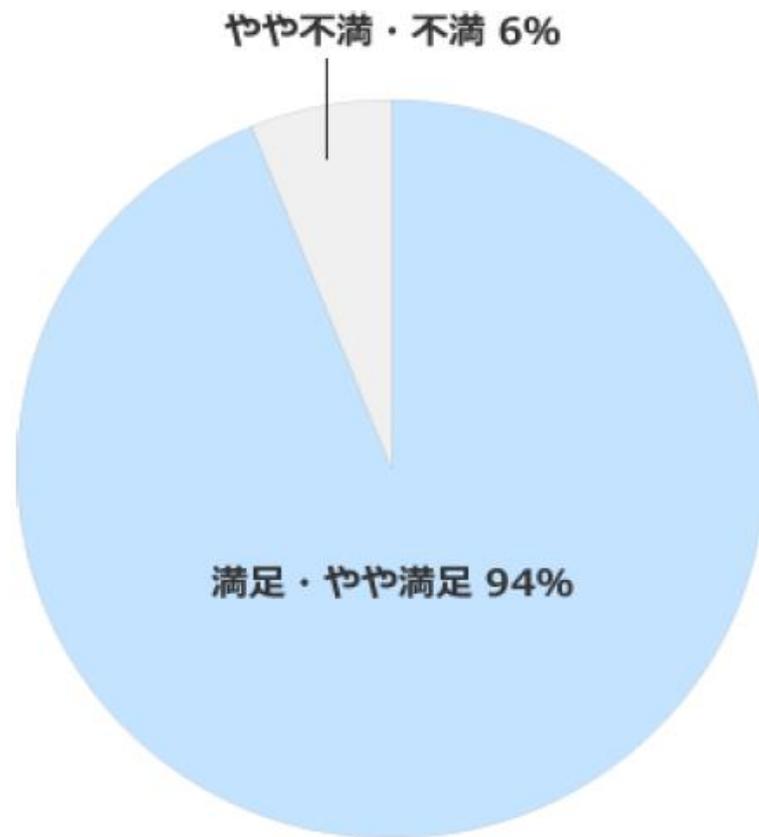
「埼玉県よろず支援拠点」は、経営なんでも相談所です。  
 中小企業・小規模事業者の売上拡大をはじめとした夢の実現に対し  
**何度でも無料でアドバイス！**







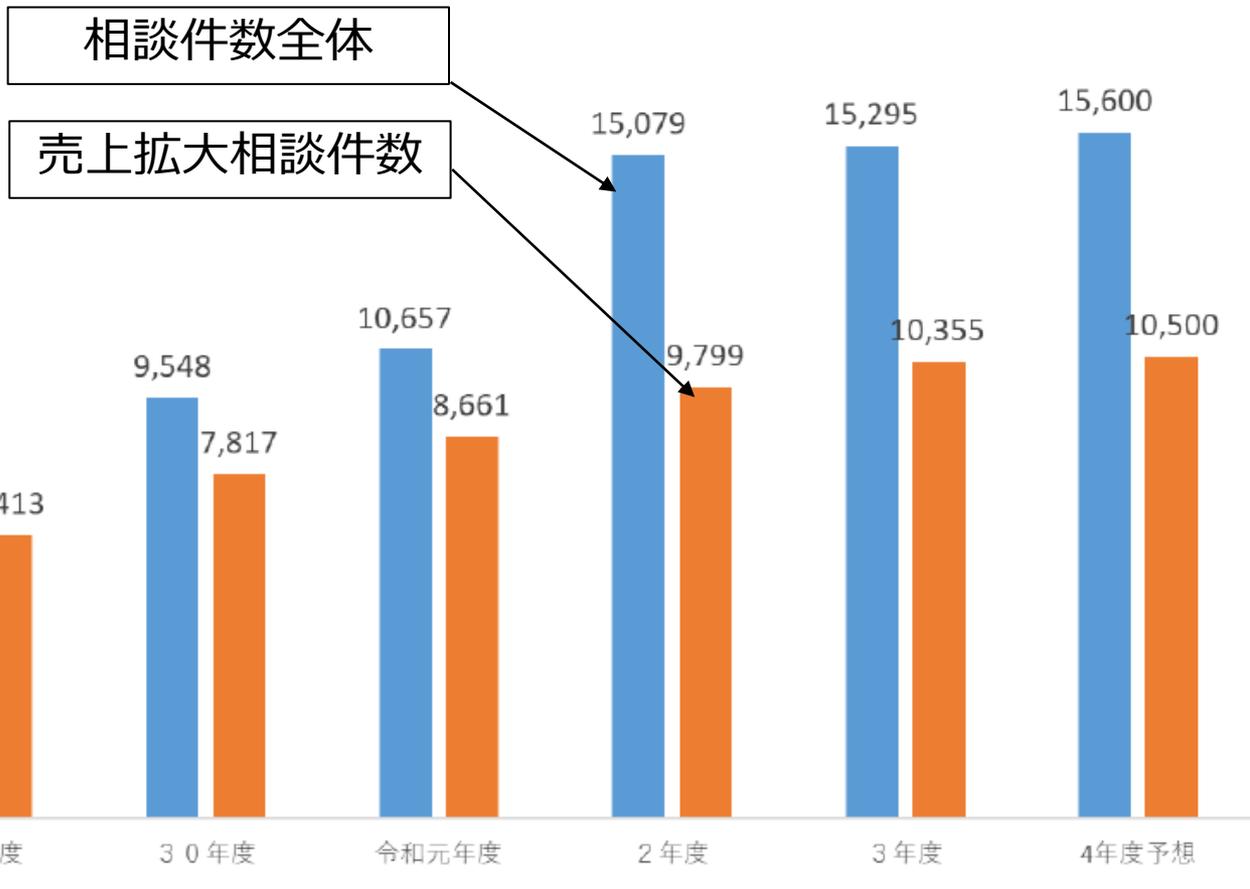
令和3年度 相談内容



令和3年度 満足度

総相談件数に占める売上拡大に関する相談件数

■ 総相談件数 ■ 売上拡大



埼玉県よろず支援拠点の、令和3年度の満足度は94%



名称	市町	場所	住所	実施日
出張相談	上尾市 (01)	県央地域振興センター	上尾市南239-1	第1・3水曜
	上尾市(01B)	上尾市商工会議所	上尾市二ツ宮750	第2・4水曜
	熊谷市 (02)	熊谷商工会館	熊谷市宮町2-39	第1・3水曜
	加須市 (03)	加須市商工会館	加須市中央1-11-41	第1・3木曜
	春日部市 (04)	春日部ふれあいキューブ	春日部市南1-1-7	第2・4木曜
	越谷市 (05)	越谷商工会議所	越谷市中町7-17	第1・3金曜
	川口市 (06)	川口市駅前庁舎リプレ川口	川口市川口3-2-2	第2・3・4木曜
	川口市 (06B)	川口商工会議所	川口市本町4-1-8	第1木曜
	朝霞市 (07)	南西部地域振興センター	朝霞市三原1-3-1	第2・3金曜
	所沢市 (08)	西部地域振興センター	所沢市並木1-8-1	第2・4水曜
	所沢市 (08B)	所沢商工会議所	所沢市元町27-1	第2火曜
	川越市 (09)	ウエスタ川越 創業支援ルーム	川越市新宿町1-17-17	第2・4水曜、第3木曜
	川越市 (09B)	ウエスタ川越 川越比企地域振興センター	川越市新宿町1-17-17	第3木曜
	東松山市 (10)	川越比企地域振興センター	東松山市六軒町5-1	第2・4水曜
	深谷市 (11)	深谷商工会議所	深谷市本住町17-3	第3水曜
	本庄市 (12)	本庄商工会議所	本庄市朝日町3-1-35	第2火曜
	三郷市 (13)	三郷市役所	三郷市花和田648-1	第2・4金曜
	小川町(14)	小川町役場	小川町大字大塚55	第1水曜
	坂戸市(15)	坂戸市商工会	坂戸市薬師町31-3	第3水曜
	羽生市(16)	羽生市市民プラザ	羽生市中央3-7-5	第2・4木曜
	飯能市(17)	飯能商工会議所	飯能市本町1-7	第2火曜・第4木曜
	皆野町(18)	皆野町商工会館	皆野町大字皆野1423	第1・3木曜
	入間市(19)	入間市役所	入間市豊岡1-16-1	第1・3金曜
	新座市(20)	新座市役所	新座市野火止1-1-1	第1・3火曜
サテライト	秩父 (ST01)	秩父地域地場産業振興センター	秩父市宮側町1-7	第1・2・3・4火曜
サテライト	東南部 (ST02)	八潮市商工会館	八潮市中央1-6-18	第1・2・3・4木曜

## よろず支援拠点へのアクセス方法

1. 電話で企業様のニーズ・課題をご連絡ください
2. 窓口担当者が、相談内容に応じて最適なコーディネーターを選び、日程や場所の予約をします。  
**来訪、出張相談、電話、オンライン**のいずれかで面談いたします。
3. ご相談により、
  - ①拠点内コーディネーターやチームで支援（販路開拓、経営改善等）、
  - ②他機関との連携支援、
  - ③専門事業者（金融機関、保証協会、専門家団体等）へのハンズオン紹介。など、**企業様の課題解決を無料で何回でもご相談に応じます。**

お問い合わせ、ご相談予約は  
埼玉県よろず支援拠点

**フリーアクセス 0120-973-248**

URL : <http://www.saitama-j.or.jp/kikaku/yorozu/>

Mail : [yorozu@saitama-j.or.jp](mailto:yorozu@saitama-j.or.jp)

TEL : 048-783-3926

FAX : 048-645-3286

ご清聴ありがとうございました。